### ASP·SaaS安全·信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (1/8)

		【審査	対象項目】	【記述内容】	必須 /選択	申請内容
1	開示	情報の時	開示情報の日付	開示情報の年月日(西暦)	必須	2022/7/15
-	事業	所·事業				
2			事業者名	事業者の正式名称(商号)	必須	AGS株式会社
3			設立年·事業年数	事業者の設立年(西暦)	必須	1971年
		事業所等	<u> </u>	設立後の事業年数(1年に満たない場合は月数)	必須	51年
		の概要		事業者の本店住所・郵便番号		330-0075 埼玉県さいたま市浦和区針ヶ谷四丁目3番25号
4			事業所	事業所数(国内、国外)	必須	拠点:国内 2拠点、国外 0拠点
				主な事業所の所在地		埼玉県さいたま市浦和区針ヶ谷四丁目3番25号
5		事業の概 要	主な事業の概要	事業者の主要な事業の概要 (ASP・SaaS以外も含む) <100字以内で記述>	必須	情報処理サービス ソフトウェア開発 その他情報サービス システム機器販売
-	人材		l			
				代表者氏名	必須	原 俊樹
6			代表者	代表者写真	選択	
				代表者年齡		62歳(生年月日:昭和35年4月1日生)
				代表者経歴(学歴、業務履歴、資格等)		
		経営者		役員数		20名
7			役員	役員氏名及び役職名	選択	代表取締役社長兼社長執行役員 原 俊樹取締役 兼 専務執行役員 中野 真治取締役 兼 常務執行役員 P野澤 幸治取締役 兼 執行役員 野澤 幸治取締役(社外) 馬橋 隆紀/取締役(社外) 川本 英利取締役(社外) 下中 美都/取締役(社外) 森本 千晶常勤監査役 石関 正次/常勤監査役 五十嵐 伸二監查役(社外) 杉中 正樹/監查役(社外) 青山 通郎副社長執行役員 藤倉 広幸/常務執行役員 小泉 公彦常務執行役員 久世 真也/常務執行役員 同田 公明執行役員 小田 宏之/執行役員 石原 清彦執行役員 高井 秀夫/執行役員 和室 治
8		従業員	従業員数	正社員数(単独ベース)	選択	772名(令和4年3月31日現在)
-	財務	状況				
9			売上高 	事業者全体の売上高(単独ベース)(単位:円)	必須	15,745百万円(令和4年3月期)
10			経常利益	事業者全体の経常利益額(単独ベース)(単位: 円)	選択	606百万円(令和4年3月期)
11		財務デー	資本金	事業者全体の資本金(単独ベース)(単位:円)	必須	1,431百万円
12		\$	自己資本比率	事業者全体の自己資本の比率(単独ペース)(単位:%)	選択	72.9%(令和4年3月期)

<sup>(</sup>注)必須/選択欄の「必須〇」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

## ASP·SaaS安全·信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (2/8)

	【審査対象項目】			【記述内容】	必須 /選択	申請内容
13			キャッシュフロー対有利子 負債比率	事業者全体のキャッシュフロー対有利子負債比率 (単独ベース)(単位:%)	選択	
14			インタレスト・カバレッジ・ レシオ	事業者全体のインタレスト・カバレッジ・レシオ(単独ベース)(単位:%)	選択	
15			上場の有無	株式上場の有無と、上場の場合は市場名	選択	東京証券取引所スタンダード市場
16		財務信頼性	財務監査・財務データの状況	該当する財務監査・財務データの状況を、以下より選択する。 ①会計監査人による会計監査、②会計参与による 監査、③中小企業会計によるチェックリストに基づ 〈財務データ、④いずれでもない	選択	①会計監査人による会計監査
17			決算公告	決算公告の実施の有無	選択	有り
-	資本	関係・取	z引関係			
18		資本関係	株主構成	大株主の名称(上位5株主程度)、及び各々の株 式保有比率	選択	令和4年3月31日現在 AGS社員持株会 10.48% 大栄不動産株式会社 8.04% 富士倉庫運輸株式会社 5.90% 埼玉県民共済生活協同組合 5.62% 千葉県民共済生活協同組合 5.62% 株式会社りそな銀行 4.50%
19			大口取引先	大口取引先の名称	選択	りそなホールディングス
20		取引関係	主要取引金融機関	主要取引金融機関の名称	選択	埼玉りそな銀行
21			所属団体	所属している業界団体、経済団体等の名称	選択	一般社団法人情報サービス産業協会 公益社団法人埼玉県情報サービス産業協会 FCA(富士通系情報処理サービス業グループ) 富士通関東パートナー会 等
-	コン	プライアン	·ス			
22			コンプライアンス担当役員	コンプライアンス担当の役員氏名	選択	執行役員 石原 清彦
23		組織体制	専担の部署・会議体	コンプライアンスを担当する社内の部署・会議体の有無と、存在する場合は社内の部署名・会議名	選択	企画部・コンプライアンス委員会
24			情報セキュリティに関する規程等の整備	情報セキュリティに関する基本方針・規程・マニュ アル等文書類の名称	必須〇	有り 情報セキュリティ基本方針
			220 IT (1 42 IE MI)	上記の文書類の経営陣による承認の有無		有り
25		文書類	勧誘・販売に関する規程 等の整備	勧誘・販売に関する基本方針・規程・マニュアル等の有無と、文書類がある場合はそれらの文書名	選択	有り 「販売管理規程」、「販売管理業務マニュアル」、「営業マニュア ル」
				上記の文書類の経営陣による承認の有無		有り
26			ASP・SaaSの苦情対応に 関する規程等の整備	ASP・SaaSの苦情処理に関する基本方針・規程・マニュアル等の有無と、文書類がある場合はそれらの文書名	必須	有り 「インシデント報告(管理)基準」
				上記の文書類の経営陣による承認の有無		有り

<sup>(</sup>注)必須/選択欄の「必須〇」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

#### ASP·SaaS安全·信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (3/8)

	【審査対象項目】			【記述内容】	必須 /選択	申請内容
-	サー	ビス基本	特性			
27			サービス名称	申請したASP・SaaSのサービス名称	必須	統合収納ソリューション
				申請したASP・SaaSのサービス開始年月日(西暦)	必須	2006/4/1
28			サービス開始時期	サービス開始から申請時までの間の大きなリニューアル等実施の有無と、行われた場合はリニューアル年月日(西暦)		有り 2019/10/1:共通納税システム連携機能追加
29			サービスの基本タイプ	アプリケーションサービス、ネットワーク基盤サービス、ASP基盤サービス、その他サービスの4つ中から該当タイプを選択	必須	アプリケーションサービス
30		サービス 内容	サービスの内容・範囲	申請したASP・SaaSのサービスの内容・特徴 <500字以内で記述>	必須	AGS「統合収納ソリューション」は、マルチペイメントネットワーク (MPN)収納機関共同利用センターをはじめ、公金収納日計処理、口座振替データ伝送サービス、コンビニ収納データ受信代行サービス、クレジット収納データ連携サービスにより全ての収納チャネルに対応したインフラを弊社データセンター内に備え、収納結果を一元管理することにより付加価値の高いサービスを実現します。
				他の事業者との間でサービス連携を行っていることの有無と、ある場合はその内容 <前記述と合せて500字以内で記述>		有り ・電子申請、共通納税システムとの連携実績があります。 ・コンビニ、クレジット収納代行との連携実績があります。 ・金融機関との口座振替情報の連携実績があります。
31			サービスのカスタマイズ 範囲	アプリケーションのカスタマイズの範囲 (契約内容に依存する場合はその旨記述) <200字以内で記述>	必須	基本となるサービスの個別のカスタマイズは行っておりませんが、オプションサービスをご用意しております。オプションサービスを選択導入することで、お客様の運用に合わせた導入を行うことが可能です。また、お客様(市町村様)の基幹システムへ返却する収納消込データについては、お客様(市町村様)ごとにカスタマイズすることが可能です。
32			サービス(事業)変更・終 了時の事前告知	利用者への告知時期(事前の告知時期を1ヶ月 前、3ヶ月前、6ヶ月前、12ヶ月前等の単位で記述)	必須〇	3ヶ月前
				告知方法		お客様へ電話、メール、文書通知を行います。
		サービス	サービス(事業)変更・終 了後の対応・代替措置	対応・代替措置の基本方針の有無と、 基本方針がある場合はその概略	必須	無し
33		ッー に の 変更・ 終了		基本方針に沿った具体的なユーザへの対応策(代替サービスの紹介等)の有無と、対応策がある場合はその概略		無し
				契約終了時の情報資産(ユーザデータ等)の返却責任の有無		無しサービス終了時は、当社にて情報資産を消去致します。
34			サービス(事業)変更・終 了に係る問合せ先	問合せ先(通常の苦情等の問合せ窓口も含む)の 有無と、問合せ先がある場合は名称・受付時間	必須〇	有り 問合せ先 AGS株式会社 公共事業本部 公共営業部 基本受付時間 平日 9時-17時 時間外・休日問合せ先 AGS株式会社 データセンター監視担当
0.5			== ^ + \	従量部分の課金方法	21/2	処理件数毎(収納データ又は金融機関)に応じた課金が基本となります。
35			課金方法	固定部分の課金方法	必須	月額基本料金及びオプションサービスに応じた利用料金となります。
				初期費用額		お客様の利用形態に合わせ、個別にお見積り致します。
36		サービス 料金	ス 料金体系	月額利用額	必須	お客様の利用形態に合わせ、個別にお見積り致します
				最低利用契約期間		年度単位での1年契約が基本となります。(導入初年度は除く)

<sup>(</sup>注)必須/選択欄の「必須〇」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

## ASP·SaaS安全·信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (4/8)

	【審査	対象項目】	【記述内容】	必須 /選択	申請内容
37		解約時ペナルティ	解約時違約金(ユーザ側)の有無と、違約金がある場合はその額	必須	無し
38		利用者からの解約事前受付期限	利用者からのサービス解約の受付期限の有無と、 有りの場合はその期限(何日・何ヶ月前かを記述)	必須	有り 解約希望日の1ヶ月前まで
			サービス稼働率のこれまでの実績値、またはやむ なき理由により実績値が記載できない場合はその 理由と目標値		2021年7月12日~2022年7月11日 稼働率:100%
39		サービス稼働設定値	申請したサービスが該当する「情報セキュリティ対策ガイドライン」におけるサービス種別のパターン番号と稼働率の対策参照値	必須	パターン1 稼働率の対策参照値:99.5%以上
			サービス停止の事故歴		2021年7月12日~2022年7月11日 事故歴(0回)
40		サービスパフォーマンス	機器、ソフトウェア等のシステム障害によるサービス応答速度の低下等の検知方法 (検知の場所、検知のインターバル、画面の表示チェック等の検知方法)	選択	データセンター内監視室にて監視システムによる監視(随時)、運用担当者によるLED死活監視(サービスごとの基準)を実施しております。
40		の管理	サービス応答速度等のサービスパフォーマンスの 正常性の把握方法 (検知の場所、検知のインターバル、画面の表示 チェック等の把握方法)	迭扒	データセンター内監視室にて監視システムによる監視(随時)、運用担当者によるLED死活監視(サービスごとの基準)を実施しております。
41		サービスパフォーマンス の増強	ネットワーク・機器等の増強判断基準あるいは計画の有無、判断基準や計画がある場合は増強の技術的措置(負荷分散対策、ネットワークルーティング、圧縮等)の概要	選択	有り 監視システムにより、リソースの利用状況を監視。 閾値に達した 際にリソースの増強を実施しております。
42	サービス品質	認証取得・監査実施	プライバシーマーク、ISMS(JIS Q 27001など)、 ITSMS(JIS Q 20000-1など)の取得、18号監査 (米ではSAS70)の監査報告書作成の有無、上記 がある場合は認証名あるいは監査の名称	選択	「プライバシーマーク」取得 許諾番号11820038(12) ISMSクラウドセキュリティ(ISO/IEC 27017」認証取得 登録証番号JQA-IC0007
43	шя	個人情報の取扱い	個人情報を収集する際の利用目的の明示	必須	AGS個人情報保護方針に準じて取扱い、利用目的を弊社ホーム ページにて明示しております。
			診断の対象(アプリケーション、OS、ハードウェア 等)		アプリケーション及びOS、ハードウェア基本ソフトウェアについて 実施
44		脆弱性診断	診断の頻度、診断の結果から対策が必要となった 部分に対する対応状況(対象ごとに)	選択	アプリケーション アプリケーション アプリケーション更改時や改修時の脆弱性診断を実施 OS 年1回実施、緊急度が高い場合は随時実施 ハードウェア基本ソフトウェア 緊急度が高い場合は随時実施
45		バックアップ対策	バックアップ実施インターバル	必須	日次
		,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	世代バックアップ(何世代前までかを記述)	必須	7世代
46		バックアップ管理	バックアップ確認のインターバル	選択	日次
47		受賞・表彰歴	ASP・SaaSに関連する各種アワード等の受賞歴	選択	無し
48		SLA (サービスレベル・アグ リーメント)	本審査基準に含まれる開示項目がSLAとして契約 書に添付されるか否か	必須	お客様のお求めに応じ、添付しております。SLAについては、本 開示基準が含まれております。
49	サービス 利用量	利用者数	申請したASP・SaaSのサービスの利用者ライセンス数(同時接続ユーザ数か、実ユーザ数かも明示)	選択	475ユーザ/95先(県・市町村)
50	小川田里	代理店数	申請したASP・SaaSのサービスの取扱い代理店数	選択	無し

<sup>(</sup>注)必須/選択欄の「必須〇」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

### ASP·SaaS安全·信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (5/8)

		【審査	対象項目】	【記述内容】	必須 /選択	申請内容								
-	- アプリケーション、プラットフォーム、サーバ・ストレージ等													
				主要ソフトウェアの名称	必須	統合収納ソリューション								
51		内容	サービスを実現する主要ソフトウェア	主要ソフトウェアの概要 <200字以内で記述>		AGS「統合収納ソリューション」は、マルチペイメントネットワーク (MPN)収納機関共同利用センターをはじめ、公金収納日計処理、口座振替データ伝送サービス、コンビニ収納データ受信代行サービス、クレジット収納データ連携サービスにより全ての収納チャネルに対応したインフラを弊社データセンター内に備え、収納結果を一元管理することにより付加価値の高いサービスを実現します。								
52			主要ソフトウェアの提供事業者	提供事業者の名称	必須	AGS株式会社								
53		連携・拡	他システム等との連携方	標準的なAPI等を他システム等連携のために使用 している場合、そのAPI等の名称	選択	有り 汎用受付インターフェース								
		張性	法	標準的でないAPI等を他システム等連携のために 使用している場合、そのAPI等の公表の可否	2517	有り 契約しているお客様に開示している。								
54			死活監視(ソフトウェア、	死活監視の対象(アプリケーション、プラットフォーム、サーバ・ストレージ、情報セキュリティ対策機器、通信機器)ごとの監視インターバル	必須〇	アプリケーション:1分 サーバ、ストレージ、ネットワーク機器:5分								
			機器)	障害時の利用者への通知時間		有り 障害が発生した場合は、障害発生1時間以内にご連絡します。								
55			障害監視(ソフトウェア、 機器)	障害監視の有無	必須	有り								
56		セキュリ	時刻同期	システムの時刻同期方法	必須	LGWAN上のNTPサービスと同期								
57		71	]1	) 1   	71	71	<i>T</i> 1	ティ	<b>ナ</b> イ	71	ウイルスチェック	メール、ダウンロードファイル、サーバ上のファイル アクセスに対する対処の有無と、 対処がある場合はパターンファイルの更新間隔 (ベンダーリリースからの時間)		有り ウイルスチェックを実施しております。 パターンファイルの更新は、1日1回となりますが、緊急性が高い ウイルスパターンファイルの場合は、1時間以内の更新を実施し ております。
58			記録(ログ等)	利用者の利用状況、例外処理及びセキュリティ事象の記録(ログ等)取得の有無と、記録(ログ等)がある場合にはその保存期間	必須〇	有り 保存期間: 2ヶ月								
59			セキュリティパッチ管理	パッチの更新間隔(ベンダーリリースからパッチ更 新開始までの時間)	必須〇	パッチ内容を確認し、アプリケーションへの影響がないことを確認 後、適宜適用します。								
-	- ネットワーク													
60			推奨回線	専用線(VPNを含む)、インターネット等の回線の 種類	必須	総合行政ネットワーク(LGWAN)、専用線、VPN								
				ユーザ接続回線について、ASP・SaaS事業者が負 う責任範囲	必須	アクセスポイントまでが範囲となります。								
61		回線	推奨帯域	推奨帯域の有無と、推奨帯域がある場合はその データ通信速度の範囲	必須	無し								

<sup>(</sup>注)必須/選択欄の「必須〇」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

# ASP·SaaS安全·信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (6/8)

		【審査	対象項目】	【記述内容】	必須 /選択	申請内容	
62			推奨端末	パソコン、携帯電話等の端末の種類、OS等	必須	本サービスは、PCからの利用を想定しています。 対象となるOSは、Microsoft Windows 10としております。	
				利用するブラウザの種類	必須	Microsoft Edge	
63			ファイアウォール設置等	ファイアウォール設置等の不正アクセスを防止す る措置の有無	必須〇	有り	
64			不正侵入検知	不正パケット、非権限者による不正なサーバ侵入 に対する検知の有無	必須	有り ファイアウォールの不正パケット検知機能により実施しております。	
65			ネットワーク監視	事業者とエンドユーザとの間のネットワーク(専用 線等)において障害が発生した際の通報時間	選択	1時間以内に、ご連絡を実施しております。	
66			ID・パスワードの運用管 理	IDやパスワードの運用管理方法の規程の有無	必須〇	有り	
67		セキュリ ティ	ユーザ認証	ユーザ(利用者)のアクセスを管理するための認証方法、特定の場所及び装置からの接続を認証する方法等	必須〇	ID及びパスワードにより認証を行います。	
68			管理者認証	サーバ運用側(サービス提供側)の管理者権限の登録・登録削除の正式な手順の有無	必須〇	有り 「特権ID管理規約」	
69			なりすまし対策(事業者サイド)	第三者による自社を装ったなりすましに関する対 策の実施の有無と、対策がある場合は認証の方 法	必須	有り サーバ証明書にて認証を行い、対策を実施しています。	
70			その他セキュリティ対策	その他特筆すべきセキュリティ対策を記述 (情報漏洩対策、データの暗号化等)	選択	当社データセンター内にて運用を行っております。当社データセンターは、ビル入館からラック開錠まで7箇所のセキュリティゲートを設けております。また、ICカード+生体による二重の認証を採用した入退出管理システムを導入しています。	
-	ハウ	ジング(+	ナーバ設置場所)				
71			建物形態	データセンター専用建物か否か	必須	データセンタ専用建物となります。	
72		施設建築	施設建築	所在地	国名、(日本の場合は地域ブロック名(例:関東、 東北)	必須	さいたまセンター:日本(関東地方) 浦和センター:日本(関東地方) 西日本DRサイト:日本(中国地方)
		物		耐震数值		震度7	
73			耐震・免震構造	免震構造や制震構造の有無	必須	さいたまセンター: 建物免震構造 浦和センター: 建物耐震構造 西日本DRサイト: 建物免震構造	
74			無停電電源	無停電電源装置(UPS)の有無と、 UPSがある場合は電力供給時間	必須	有り UPS設置バッテリー供給時間10分	
75		非常用電源設備	給電ルート	別の変電所を経由した給電ルート(系統)で2ルート以上が確保されているか否か(自家発電機、 UPSを除く)	必須	同一変電所からの複数の給電ルートを確保しております。	
76			非常用電源	非常用電源(自家発電機)の有無と、 非常用電源がある場合は連続稼働時間の数値	必須	有り ・停電から非常用電源の稼働開始までの時間:約10秒、2分以内に送電開始 ・無給油での連続稼働時間:72時間	

<sup>(</sup>注)必須/選択欄の「必須〇」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

## ASP·SaaS安全·信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (7/8)

		【審査	対象項目】	【記述内容】	必須 /選択	申請内容
77		消火設備	サーバルーム内消火設備	自動消火設備の有無と、ある場合はガス系消火設備か否か	必須	有り さいたまセンター:窒素ガス消化設備 浦和センター:ハロンガス消化設備 西日本DRサイト:窒素ガス消化設備
78			火災感知・報知システム	火災検知システムの有無	必須	有り
79		避雷対策	直撃雷対策	直撃雷対策の有無	必須	有り
80		設備	誘導雷対策	誘導雷対策の有無と、対策がある場合は最大対 応電圧の数値	必須	有り
81		空調設備	十分な空調設備	空調設備(床吹き上げ空調、コンピュータ専用個 別空調等)の内容	選択	さいたまセンター: 空冷方式空調設備、外気空調設備 浦和センター: 水冷方式空調設備 西日本DRサイト: 水冷方式空調設備、外気空調設備
				入退室記録の有無と、 入退室記録がある場合はその保存期間		有り(現状1年以上保存)
82			入退館管理等	監視カメラの有無と、 カメラがある場合は監視カメラ稼働時間、監視カメ ラの監視範囲、映像の保存期間	必須	有り 24時間365日稼働、映像は1年間保管、改ざん防止機能有り
		h+-11		個人認証システムの有無		有り
83		セキュリ ティ	媒体の保管	紙、磁気テープ、光メディア等の媒体の保管のための鍵付きキャビネットの有無	- 必須	有り データセンター内金庫室に保管
				保管管理手順書の有無		有り
84			その他セキュリティ対策	その他特筆すべきセキュリティ対策を記述 (破壊侵入防止対策、防犯監視対策等)	選択	当社データセンター内にて運用を行っております。当社データセンターは、ビル入館からラック開錠まで7箇所のセキュリティゲートを設けております。また、ICカード+生体による二重の認証を採用した入退出管理システムを導入しています。
-	サー	ビスサポ	<b>-</b>			
85			連絡先	申請者の電話/FAX、Web、電子メール等の連絡 先	必須〇	当社の連絡先 電話番号: 048-825-6023 FAX番号: 048-825-6058 E-Mail: eitou.ml@ags.co.jp
				代理店連絡先の有無と、ある場合は代理店名称、 代理店の本店の所在地と連絡先		無し
86			営業日·時間	営業曜日、営業時間(受付時間)		障害等 24時間365日 サービス内容等 平日9時-17時 eメールは24時間365日受付
		サービス		メンテナンス実施時間		メンテナンスは、発生しません。
		ッー 窓口 (苦情受 付)		サービスサポートの稼働率の実績値(単位:%)		
87			サポート対応	放棄率の実績値(単位:%)	· 選択	
				応答時間遵守率の実績値(単位:%)	~ " \	
				基準時間完了率の実績値(単位:%)		

<sup>(</sup>注)必須/選択欄の「必須〇」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

## ASP·SaaS安全·信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (8/8)

	【裙	查対象項目】	【記述内容】	必須 /選択	申請内容
88		サポート範囲・手段	サポート範囲	必須	サービス紹介等、サービスを導入いただきましたお客様へは、操 作説明、障害確認等についてご回答いたします。
		, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	サポート手段(電話、電子メールの返信等)	2	電話、eメール等により実施しています。
89	サービ		サービスが停止しない仕組み(冗長化、負荷分散等)	必須	ネットワーク機器、サーバ及びディスク装置の冗長化を実施して おります。
90	保証・統	事故発生時の責任と補償範囲	ASP・SaaS事業者の事故責任の範囲と補償範囲が記述された文書の有無、有る場合はその文書名称	必須	有り 当社の事故責任範囲及び損害賠償範囲を個別契約書に記載して おります。
			利用者への告知時期 (1ヵ月前、3ヵ月前、6ヵ月前、12ヵ月前等の単位で記述)	必須〇	時期の定めは、ありませんが、メンテナンスによるサービス停止を 行う場合については、事前に通知致します。
91		メンテナンス等の一時的 サービス停止時の事前告 知	告知方法		eメール及び弊社担当営業からの電話
	サービ 通知・		記述よりも短い告知時期での緊急メンテナンスの 有無		有り
92	告	障害・災害発生時の通知	障害発生時通知の有無	必須〇	有り 障害が発生した場合は、障害発生1時間以内にご連絡します。
93		定期報告	利用者への定期報告の有無 (アプリケーション、サーバ、プラットフォーム、その 他機器の監視結果、サービス稼働率、SLAの実施 結果等)		無し 現時点では、機器の監視結果について、定期報告は実施しており ません。SLAを締結しているお客様につきましては、実施結果等を 報告しております。